

平成24年7月 新宮町教育委員会定例会 会議録

●開催日時

平成24年7月18日(水) 11時5分から12時27分まで

●場所

新宮町役場 3階 大会議室

●出席委員

恵良委員長、高橋委員、庄野委員、平野委員、井口教育長

●欠席委員

なし

●出席事務局職員

堀田学校教育課長、阿部学校教育課長補佐、大原主幹、落石社会教育課長、中村社会教育課長補佐

●欠席事務局職員

吉崎指導主事(公務のため)

日程 第1 開会の宣告

(恵良委員長) 只今から7月教育委員会定例会を行います。

日程 第2 会議録署名委員の指名について

(恵良委員長) 会議録署名委員は会議規則第17条の規定により委員長及び会議で決めた委員の1名となっておりますので宜しくお願いします。

日程 第3 諸報告

教育長会の報告について

(井口教育長) 別紙のとおり説明

2、学校教育課の報告について

(堀田学校教育課長) 学校教育課 資料の説明

- ・平成24年度町職員採用試験(幼稚園教諭)について
- ・町立学校(園)の教職員対象人権・同和教育研修会について
- ・町立幼稚園、私立幼稚園の入園料・保育料の現状について
格差が生じていますので、来月の教育委員会に提案をさせて頂きたいと考えています。
別紙に町立幼稚園保育料等の改正についてのスケジュール案の説明。

(恵良委員長) 検討してあるのはわかりますが、上げない町もあるので、納得できる強い理由が欲しいですね。

(堀田学校教育課長) 幼稚園の現状をみますと、募集して、入園の申し込みがあれば、全員受け入れるということで、増築をしたわけです。それで実際、幼稚園では色々なお子さんが増えてきており、介助員や補助員などの人的配置を増やしており、教育環境の充実ということで、経費がかかってきていることも現状です。

(恵良委員長) 全員入園と言うことですが、切っている町もありますか。

(堀田学校教育課長) 定員制を引いている町もあります。新宮幼稚園は増築しましたが、これ以上増えますと建てる用地もありませんので、定員制を引かなければいけないのかなと思います。

す。東幼稚園については建てる用地はありますが、新宮幼稚園は建てる用地がないので、申し込みが一杯になって、収容しきれなくなれば立花幼稚園や東幼稚園に行って貰うようお願いしなければならないのかと考えています。

(井口教育長) その時に、立花幼稚園や東幼稚園にどういう形で行って貰う人を決めるかということも大きな問題です。この次は、値上げが妥当かということも検討して頂きたいと思います。

(堀田学校教育課長) 預かり保育も、保育料を上げれば、預かり保育を毎日ではなくても、週に一回、または月に一回でも実施していく方向で考えなければいけないかなと思います。

(高橋委員) 平成17年に、町の行財政改革の見直しで、人件費抑制策の一環として、町立幼稚園の民営化が検討課題に挙がり、町長部局から教育委員会に諮問があり、検討をした結果、伝統ある新宮町の幼児教育を最小コストで最大の効果を上げる方策の中で、存続させることが望ましいとの結論に達したという経緯はあります。今回、入園料、保育料の値上げについて、他の色々な資料に基づいて再検討する必要があると思います。

(井口教育長) 値上げについては敏感ですから、根拠がないと。

(恵良委員長) 安いから黙ってあるということもあるのだと思います。

(井口教育長) 篠栗町に居たとき、町長の強い意志で町立幼稚園で行くということで、同じ時期に宗像市が民営化にしようとしたときは反発があり立ち消えになったようです。慎重に考えないといけないと思います。

(庄野委員) この資料を保護者の目で見たとときに、左側の私立幼稚園の保育料の資料を見てると値上げもやむを得ないと思うかもしれないけど、右側の公立幼稚園の保育料を見たときに、他の町と比較される方もいらっしゃると思います。もっと安い町があるとか、預かり保育をされてる町もあるとか、他の公立幼稚園と比較されると思います。

(井口教育長) 公立の他町と比較したとき、幼稚園を増築したとか介助員の人件費が納得して頂く根拠になるのか、難しい問題だと思います。

(高橋委員) これに関して、町の方で子育て支援等の施策はないですか。

(堀田学校教育課長) 町長部局の方で子育て支援の一環で医療費の無料化が6月議会で可決されました。

(阿部学校教育課長補佐) 学校教育設備の検討について別紙のとおり説明。
緑ヶ浜区を新宮小学校区から新宮東小学校区へ編入した場合とそうでない場合の新宮小学校と新宮東小学校の平成32年度までの児童・クラス数予測表の説明。両校とも25年度から増築工事をしますが、建て増してもそれを超えていく状況になっています。緑ヶ浜の編入の件は新宮小学校を1,200名程度に押さえられないかと考えたからですが、校区の編成はなかなか難しい問題です。これらの資料を基に、新宮中学校の予測を作成しましたが、私立の中学校へ行く生徒数を考慮しても、平成31年度には千人を超えることとなります。小学校では増築を考えておりますがそれでも将来的に、不足が生じることとなります。来年度増築しまして、数年間は維持できますが、その後のことを考えていかなければいけない。新設校となれば30億から40億かかるので、町財政とも考えていかなければいけません。何らかの方向を出していかなければ行けませんので、検討材料の一つとして、推計表を出しております。

(井口教育長) 予想より増えています。小学校が1,500人とかはとても運営できません。

(恵良委員長) 中学校も1,000人を超えたら生徒指導の面とかも行き届きません。適正規模があると思います。

(堀田学校教育課長) 工場が撤退すればマンションが建てられる用地がありますが、マンションが100戸建てば児童数が急激に増えるので、対応が急に迫っている状況です。

(阿部学校教育課長補佐) 校区編成にはかなりの年数を要します。町内転居の数をある程度把握しようと思っていますが、それ以外の増加要因はあると思います。

(恵良委員長) 町内転居となると緑ヶ浜は新宮小学校区だったのでそれが変わると色々な意見も出てくるでしょう。

(阿部学校教育課長補佐) 今のところ教育委員会にかけていませんし、校区編成の委員会も作っておらず、線路で分けているだけなので新宮小学校区としかお答えできませんね。

(堀田学校教育課長) 分離校は建てなければいけない状況になるわけですが、町長部局と事前協議したときの資料です。教育委員会として今から意見を出して頂くために資料を出して説明をさせて頂いています。

(井口教育長) 人口の予測が出来なかったので資料が今になりました。分離校を作った後、児童数が減った場合のことを考えないといけない。27年度は1,259人になりますが後、3年しかありません。

(堀田学校教育課長) 今日はこういう提案で、次回以降にまた提案を致します。

読書リーダーについて、昨年度育っているけど、今年度は指定されていないので、機能させて継続させて下さいと教育事務所から要望があったので今後、校長会に話を持っていこうと思っています。

3、社会教育課の報告について

(落石社会教育課長) 社会教育課資料の説明

夏休み学童保育所の申込状況

立花小学校定員40人で申し込み27人、新宮小学校定員90名に対し申し込み107人。

東小学校定員130人に対し申し込み97人。

日程 第4 その他

(高橋委員) 土曜授業についての動きはどうか。

(井口教育長) 明日の校長・園長会で話をしていきます。

日程 第5 閉会の宣告

(恵良委員長) 以上で、7月定例教育委員会を終了します。

12:27終了

署名委員 恵良周司

署名委員 平野典子